

# 第2回 G空間×ICTトライアルコンクールマッチングイベント

## 地域の課題解決を学生のアイデアで ～ ICTを利用した5つの提案を自治体・企業に披露～



あいさつする飯島  
部会長



まよめの講評を行  
う大薮副部会長

北陸情報通信協議会は、総務省北陸総合通信局と共催で、平成29年6月9日（金）に金沢工業大学において「トライアルコンクールマッチングイベント」を開催しました。

イベントは2部構成で、ICT企業、自治体及び学校関係などから第1部は約70名、第2部は約90名が参加しました。

第1部では、昨年11月に行われた「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」で入賞した各校研究室から、コンクールで提案したアイデアをさらにブラッシュアップした内容のプレゼンテーションが行われました。

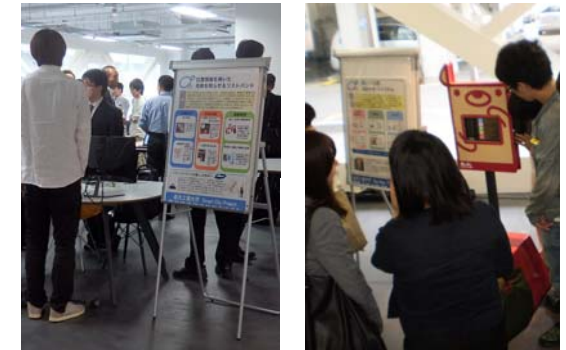
「弁当忘れても傘忘れるな」北陸の気象条件を逆手に取り、雨の日のよりよい街歩き情報を提供し、地域の活性化を目指す無料傘貸し出しサービス、災害時に携帯端末同士の通信を開始し、地理不案内な観光客にも安全な避難経路を提示するシステム、野生動物の行動を正確に把握し、被害を予測することで農作物への被害を少なくするための獣害対策支援策などが提案され、参加者は熱心に聴講していました。

第2部では、各研究室がブースを設け、第1部で提案した傘をひろげるなどアイデアを基に実演し、一般企業の方をはじめ多くの方が研究室の学生に対して積極的に質問していました。

第2部の会場には、平成27年度同コンクールでグランプリを受賞した「賢いバス停」のブースも設けられ、試作機が展示されました。



第2部会場の様子



第2部でのデモンストレーション



第1部でのプレゼンテーション

### 【各研究室の発表】

- ◆ 金沢工業大学 徳永研究室 「位置情報を持った無料傘貸し出しサービス～コンビニアンブレラ～」
- ◆ 金沢大学 都市防災グループ 「携帯端末を利用したEMSSの開発」
- ◆ 金沢工業大学 Smart City Project 「位置情報を用いた危険を知らせるリストバンド」
- ◆ 福井工業高等専門学校 辻野研究室 「G空間データを用いた地域総合防除のための獣害対策支援」
- ◆ 富山県立大学 鳥山研究室 「一億人の日本地図「知図」の提案」

※平成28年11月のコンクール優秀提案の詳細はWebでご覧頂けます。  
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2016/pre161128.html>

各研究室へのインタビュー記事は、こちら。